

臨床研究啓発のための認識に関する 質的研究(抜粋)

厚生労働科学研究費補助金

平成19年度厚生労働科学特別研究事業

主任研究者:楠岡英雄

分担研究者:是恒之宏、武林亨、山本晴子、小林史明

目的: 「臨床試験・臨床研究」という言葉の認知・浸透度を把握するとともに、国民の理解内容の広がりと深まりを構造的にとらえること

研究方法: WEBアンケートおよび留置きアンケートを実施

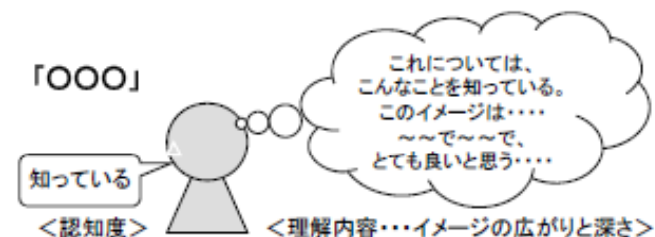
調査分析手法: テキストマイニングによる「連想ネットワーク分析」

調査対象者: 「一般生活者」「患者」「医療関係者」

調査期間: 2008年1月～2月

あるメッセージ(キーワードやシンボル)が

どれだけ認知されているか……は定量調査で把握できるが、
どのように理解されているか……



つまり、どんな情報を得て、どんなイメージをもっているのか
それは良いイメージなのか悪いイメージなのかという理解の中身を把握するには、
生活者が抱くイメージ(言葉)を丹念に聞き取る定性的な調査が必要。

定性情報を定量的に処理することによって、理解内容を構造的に数値化して把握：
「連想ネットワーク調査」

<調査手法>

- ・調査対象者にあるキーワード(またはマーク、ロゴ)を見せ、そのキーワードから連想する言葉を自由連想法で記入してもらうアンケート調査
- ・連想した言葉のそれぞれについて、ポジティブなのかネガティブなのか、何から連想したのかを確認する。
- ・連想する言葉の発言順位もイメージの強さとして反映する。(一人当たり発言量が多い場合)
- ・アウトプットとして、「連想ネットワークマップ」を作成。

<活用>

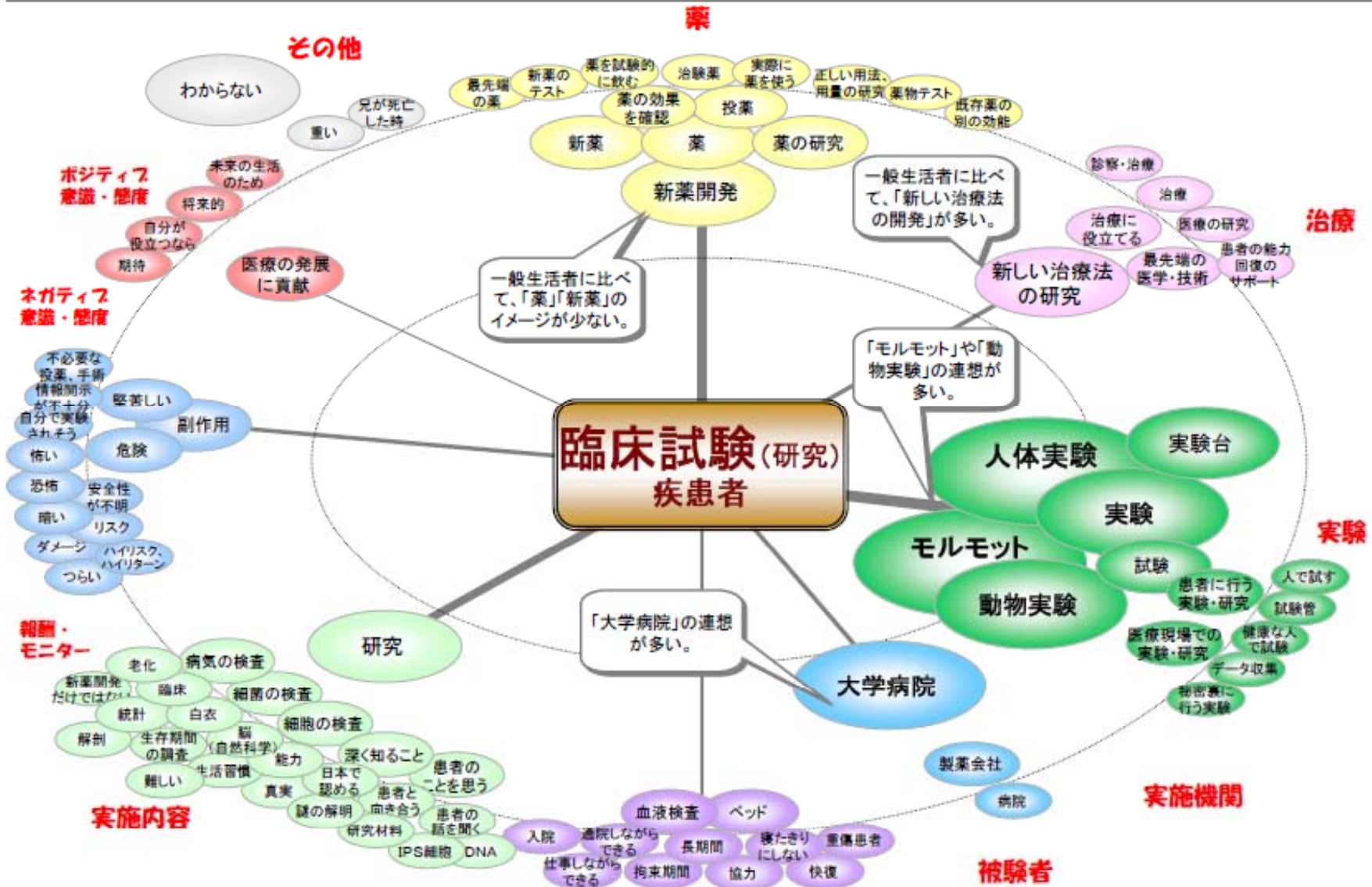
- ブランドイメージの把握や競合との比較
- 自社イメージ 時系列比較
- 商品開発の「芽」発見 (コンセプトワード間から生まれる文脈発見)
- 消費者意識の変遷
- ネーミング開発



一般生活者がもつ「臨床試験・臨床研究」の理解・イメージ（まとめ）

- 「臨床試験・臨床研究」の認知率は92%と高い。ただ、「意味・内容を理解し説明できる」人は7%と低い。年代があがると理解率は高まるが、「なんとなくわかる」が高率になるだけで、正しい理解は進んでいない。
- 「臨床試験・臨床研究」から連想する言葉は、一般生活者で一人当たり平均1.6ワードと少ない。
- 最も多く連想された言葉は「人体実験」と「新薬開発」、次いで「動物実験」「新薬の試験」である。全体としては「治療」の連想は少なく、「薬」（とくに「新薬」）の連想、「実験」の連想が多い。また、「治験」とは違って「実施内容」に関連する言葉がたくさん出現する。
- 「新薬開発」や「新薬の試験」はポジティブな意識での連想であり、これらの連想の源泉はテレビのニュース、新聞、テレビドラマ、インターネット、製薬会社の広告やHPと答える人が多い。
- ネガティブ意識が高い連想ワードは、「人体実験」や「実験台」「副作用」である。「人体実験」はネガティブだが、「患者に行う実験・研究」はポジティブイメージである。漠然としたイメージではネガティブになるが、少し理解が深まるとポジティブなイメージになる。「癒着・賄賂」というネガティブワードは、「ドラマ、ワイドショー、週刊誌」などからの情報・イメージが影響している。
- 年代別の連想の違いでは、20代は「高額バイト」や「怖い」という連想が多く、「精神病」「人間の心理」といった言葉も出てくる。30代は「人体実験」の連想が多く、ネガティブワードが最も多い。40代は「治療」の連想や「効果の確認」「患者に行う実験・研究」などの言葉が多い。また「癒着・賄賂」の言葉が出てくるのはこの年代である。逆に50代になると、「医療(学)の発展に貢献」などの言葉が多く出て、ネガティブな言葉が少なくなる。60代以上では、「新薬開発」や「動物実験」の言葉が多くなり、「最後の希望」といった言葉が特徴的。全体的にポジティブなイメージの言葉が他の年代よりも多くなる。

「臨床試験(研究)」からの連想 < 疾患 >



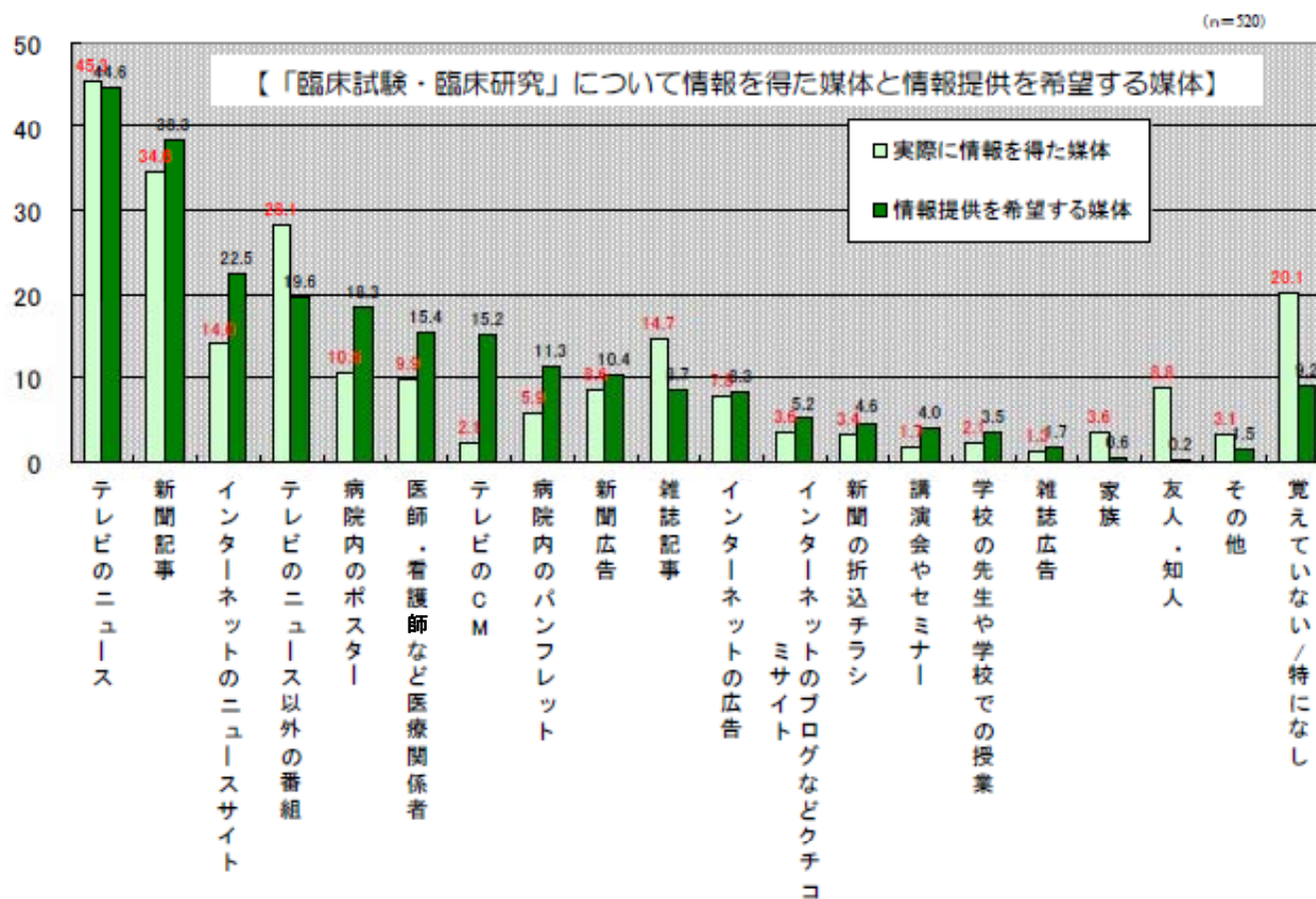
疾患者がもつ「臨床試験・臨床研究」の理解・イメージ（まとめ）

- 「臨床試験・臨床研究」の認知率は92%、「聞いたことがない」人は8%と一般生活者と同じだが、理解率は59%で一般生活者と比べると9ポイント低い。
- 「臨床試験・臨床研究」から連想する言葉は、一人当たり平均1.6ワード。
- 最も多く連想された言葉は「モルモット」と「人体実験」、次いで「実験」「動物実験」「大学病院」である。
- 一般生活者に比べると、「薬」の連想が少なく、「新しい治療法の研究」など「治療」の連想が多い。
また、「大学病院」「研究」という言葉が多く出ている。
- ポジティブ意識が高い連想ワードは、「医療の発展に貢献」や「新薬」、「新薬開発」、「動物実験」である。
新聞記事や医者・病院が、連想の源泉になっている。
- ネガティブ意識が高いワードは、「人体実験」「モルモット」などである。

「臨床試験・臨床研究」について実際に情報を得た媒体と情報提供を希望する媒体＜一般生活者＞

■現状と期待する媒体のギャップをみると、「新聞記事」や「テレビのニュース」は現状でも情報源として高く、これからの期待も高い。マスコミの信頼ある情報が望まれている。

■マスコミに続いて「インターネットのニュースサイト」「病院内のポスター」や「医師・看護師など医療関係者」も現状とのギャップがあり、今後の情報提供が望まれている。

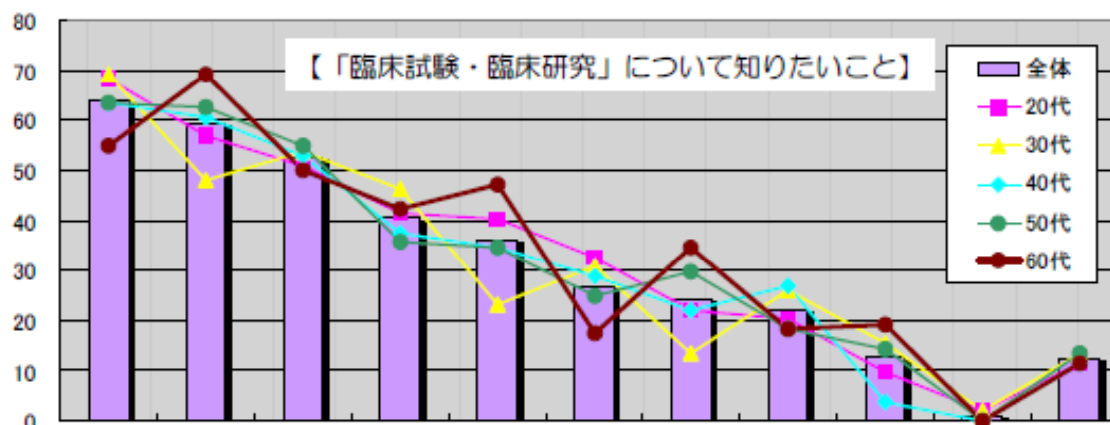


「臨床試験・臨床研究」について知りたいこと <一般生活者>

Q14 あなたは、現在、「臨床試験・臨床研究」について、どのようなことを知りたいと思いますか？以下の中からあてはまるものを5つまで選んで下さい。

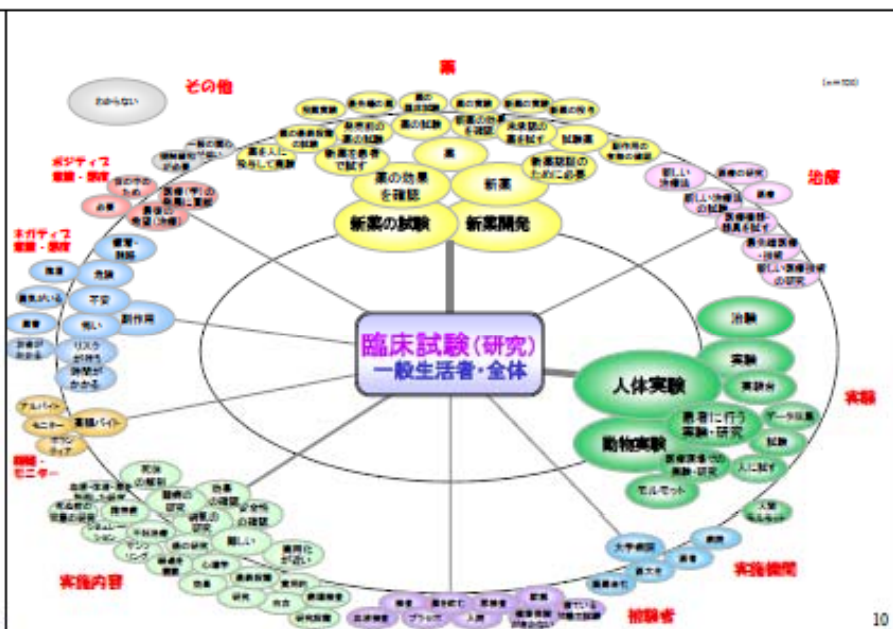
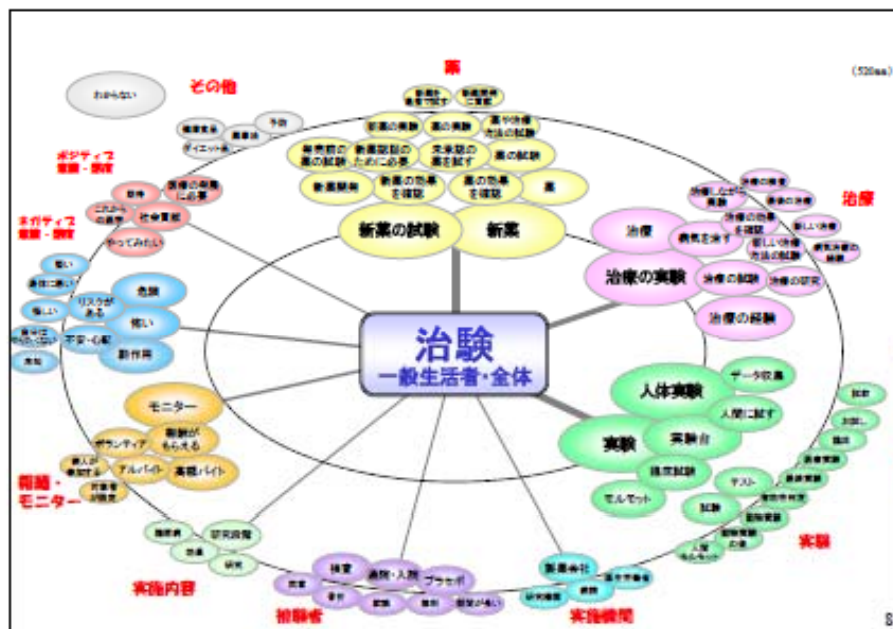
■一般生活者が「臨床試験・臨床研究」について、今後知りたいことの上位は、「基礎的・一般的知識」「行われている病気の名前」や「自分自身が負うリスク」などである。

■年代別では、20・30代は、「基礎的・一般的知識」への要望が若干高い。また60代は他の年代に比べて「行われている病気の名前」「行われている薬や医療機器の名前」を望む人が多い。



	全体	臨床試験・臨床研究についての基礎的・一般的知識	臨床試験・臨床研究が行われている病気の名前	臨床試験・臨床研究に参加することで自分自身が負うリスク	臨床試験・臨床研究に参加することで自分自身が得られるメリット	臨床試験・臨床研究が行われている薬や医療機器の名前	臨床試験・臨床研究に参加した際のスケジュールや物束時間などの実施概要	臨床試験・臨床研究が行われている病院・医師の名前	臨床試験・臨床研究に参加する方法・連絡先	臨床試験・臨床研究に参加することで社会に貢献できること	その他	特になし・わからない	
全体	520	63.8	59.4	52.5	40.6	36.0	26.9	24.4	21.9	12.5	0.8	12.3	
性別	男性	260	59.2	57.3	47.3	39.2	37.3	29.2	21.9	23.1	12.7	0.8	13.1
	女性	260	68.5	61.5	57.7	41.9	34.6	24.6	26.9	20.8	12.3	0.8	11.5
年代別	20代	104	68.3	58.7	51.0	41.3	40.4	32.7	22.1	20.2	9.8	1.9	11.5
	30代	104	69.2	48.1	53.8	46.2	23.1	30.8	13.5	26.0	15.4	1.9	13.5
	40代	104	63.5	60.6	52.9	37.5	34.6	28.8	22.1	26.9	3.8	0.0	11.5
	50代	104	63.5	62.5	54.8	35.8	34.6	25.0	29.8	18.3	14.4	0.0	13.5
	60代	104	54.8	69.2	50.0	42.3	47.1	17.3	34.8	18.3	19.2	0.0	11.5
「治験」への参加意向	参加したい	148	62.3	69.2	65.1	58.2	42.5	48.6	30.1	45.2	19.9	1.4	0.7
	どちらともいえない	220	68.2	60.5	53.2	37.7	33.2	24.5	20.5	16.8	10.0	0.0	12.3
「医療制度」への関心	関心あり	398	66.8	65.8	59.3	45.7	38.2	31.7	27.4	25.4	14.1	1.0	7.3
	関心なし	122	54.1	39.3	30.3	23.8	28.7	11.5	14.8	10.7	7.4	0.0	28.7
自身の健康状態	健康状態はよい	313	67.4	58.8	52.4	40.3	33.5	24.3	21.1	23.0	14.7	0.3	11.5
	どちらともいえない	120	57.5	59.2	51.7	37.5	37.5	29.2	30.0	18.3	9.2	0.8	14.2
	健康状態はよくない	87	59.8	62.1	54.0	46.0	42.5	33.3	28.7	23.0	9.2	2.3	12.6

連想ワード ランキング



「治験」の連想ワード ＜一般全体＞	出現数	出現率 ／520
人体実験	46	8.8
治療の実験	44	8.5
実験	32	6.2
新薬	30	5.8
新薬の試験	29	5.6
モニター	22	4.2
わからない	22	4.2
治療	18	3.5
実験台	18	3.5
治療の経験	16	3.1

「治験」連想ワード	PNスコア
新薬	14
高薬バイト	9
治療	8
病気を治す	8
報酬がもらえる	8
医療の発展に必要	6
新薬開発	6
アルバイト	5
社会貢献	5
ボランティア	4
薬や治療方法の試験	4
リスクがある	-6
治療の実験	-7
不安・心配	-8
副作用	-8
危険	-10
モルモット	-11
実験台	-11
怖い	-11
実験	-17
人体実験	-20

「臨床」の連想ワード ＜一般全体＞	出現数	出現率 ／520
人体実験	53	10.2
新薬開発	47	9.0
動物実験	36	6.9
新薬の試験	31	6.0
新薬	25	4.8
実験	25	4.8
治療	24	4.6
患者に行う実験・研究	23	4.4
わからない	17	3.3
薬の効果を確認	16	3.1

連想ワード	PNスコア
新薬開発	23
患者に行う実験・研究	12
新薬の試験	11
新薬	8
医療(学)の発展に貢献	8
医療現場での実験・研究	7
安全性の確認	7
最先端医療・技術	6
実用化に近い	6
新薬開発のために必要	5
新しい治療法	5
リスクが伴う	-5
不安	-5
悪夢・暗黒	-5
モルモット	-6
危険	-6
実験	-7
怖い	-7
副作用	-9
人体実験	-10
実験台	-10